

令和3年度 第4回 宇和島市環境審議会 議事概要

開催日時：令和4年2月9日（水）13：00～14：45

開催場所：宇和島市立中央公民館 2階 多目的室2

出席者：【別添一覧表】のとおり（傍聴者なし）

審議事項：宇和島市環境基本計画の計画案について

議事概要：以下のとおり

-
- ・事務局による開会の宣言後、委員14名のうち13名の出席により、審議会が有効に成立していることを報告。
 - ・日前会長を議長として議事進行。
 - ・議事録を市HP上で公開することを説明。異議なし。

《審議》 宇和島市環境基本計画の計画案について

- ・事務局より、宇和島市環境基本計画（案）について説明。

委員からの質疑、意見陳述あり。下表のとおり。

事務局	最初に、本日までに事前にいただいた意見等について、事務局より紹介する。 本日欠席のA委員からは次の2点意見をいただいている。 ①望ましい将来像において、人口減少や少子高齢化による担い手不足は避けて通れない最優先課題であると感じている、 ②「生分解性プラスチックの開発」について、早期の開発活用に期待している。 また、B委員からは、次の質問・提案をいただいている。 ○本計画に掲げた施策の施設状況や実績等を公表することに関し、公表頻度はどの程度を想定しているか。 また、本計画において公表の頻度を盛り込んでどうか。 この点については、公表頻度は年1回程度を想定しており、環境基本計画の最後のところに文言を盛り込むこととする。
C委員	自然環境の取り組み内容として、「自然環境の保全」と「豊かな森林づくり」という二つに絞り込んだという意味合いは。
事務局	重点施策の中で海に関するものについては別で記載。 これまでの議論の中で、海的环境に大きく影響するという意味合いで、自然環境の取り組み内容の項目に森林に関し特出ししている。
C委員	目標数値がちょっと一般的な方々には理解しづらいのではないかと思います。総量としての数値を設定しているが、例えば市内の家庭数で割った値がいくらなのか、或いは、一般的に1日でてくる生ごみの量がいくらなのか、という表現も踏まえ明示すれば、理解しやすいの

	ではないかと思う。 また、海洋プラスチックごみへの対策として実施回数が 50 回となっているが、5 年間の実施回数なのか。
事務局	ごみの量については、全体として減らしていきたいという目標で、総量はなかなか市民の感覚からは遠い数字になってしまうが、現状、日々集計可能な数字としてこのような形で整理している。 また、海面清掃等の回数は、5 年間の累計でこの回数ということではなく、年間の回数である。
C 委員	市民としての立場で「日常生活が環境に負荷を与えていることを認識」となってるが、この表現は認識ではなく、自覚という表現ではどうか。 また、もう少し地域性や自分が居住する地域に向けてのシビックプライドのような思いを盛り込む方がベターではないかと思う。
事務局	修正も含めて検討したい。 シビックプライドの部分は別途「うわじまブランド魅力化計画」でシビックプライドを醸成していく趣旨の計画があり、本環境基本計画と相互補完している。
C 委員	シビックプライドが、本計画や総合的な宇和島市としての施策についても重要なポイントになろうかと思う。 また、ステークホルダーや合意形成といったところが環境問題への対応を進めるうえで大きなポイントとなると思う。 例えば、海洋プラスチックごみへの対策の場合、点で活動している実施者を線や面で繋ぎ合意形成を図ることが本計画の主たる目的だと思う。
D 委員	資料編の自然景勝地にある「緑田の滝」について、遊歩道が全然機能していない状態である。景勝地の保全にも力を入れていただきたいと思う。
事務局	多少でも危険を排除できるような方策がないか、相談しながら検討したい。
E 委員	前回の資料に比べ、文字の大きさや色合い、グラフやイラストなどを使い見やすくなった。 また、難しい言葉の解説が充実し、計画が分かりやすくなった。
F 委員	海洋プラスチックごみの対応を検討しているが、処分先の選定に苦慮している。行政で知っている処分先があれば教えて欲しい。
F 委員	資源回収の奨励金について、売却額から回収経費等を差し引いた金額が奨励金として自治会に入るのか。資源ごみで出すメリットとして、指定ごみ袋代の負担が一部でも軽減されることから、運搬費用等を差し引いた額で良いと思うが。

事務局	奨励金の運用は単位重量当たりの単価を定めて出している。市況により資源物の価格は上下するが、単価は固定で回収費用を差し引いていない。
G 委員	本計画の配布先はどのようなになっているのか。
事務局	基本的にはホームページで公開する予定であり、冊子での配布は想定をしていない。 今後子供向けの教材的なものを作ることを考えている。
C 委員	ボランティア活動やごみの削減などの活動をするような計画があれば、告知して欲しい。情報の共有化ができるようなベースを自治体の方でやって頂きたいと思う。 また、この計画のキーとなるのは子供や若者たちをいかに巻き込むかだと思うので、この点も盛り込んでいただきたい。
事務局	計画の「環境サポーターズ」として位置付けるか未定であるが、いろんな立場の方が情報共有しながら進めていけるような場づくりも今後検討していきたい。

- ・委員からの意見を踏まえ、修正内容を会長と事務局で協議し、修正後の計画案を持って了承するとの答申あり。
- ・今後のスケジュール案（3 月中の公開予定）について、事務局より説明
- ・その他報告事項として「宇和島市食品ロス削減推進計画（案）」を報告
- ・事務局による閉会の宣言。散会。

令和3年度 第4回 宇和島市環境審議会 出席者名簿

選出区分	団体・役職名等	氏名
学識経験者	愛媛大学 社会共創学部 准教授	李 賢映
	令和元年度愛媛県地球温暖化防止活動推進員	松田 健志
	愛媛県地球温暖化防止活動推進員、愛媛県環境マイスター	清家 亀幸
	宇和島市教育委員	弓削 由美子
住民代表 (宇和島)	宇和島市連合自治会 会長	日前 賢一郎
" (三間)	宇和島市環境監視員、三間公民館長	森藤 裕子
" (津島)	なんよTAC 代表	中村 つた子
各種団体等	えひめ南農業協同組合	藤堂 茜
	愛媛県漁業協同組合宇和島事業部参事 兼 宇和島事業部長	大塚 真司
	宇和島商工会議所 女性会会長	古谷 千代子
	南予森林組合 参事	堀田 恵司
	NPO法人 U. grandma Japan 代表理事	松島 陽子
行政機関	南予地方局 健康福祉環境部 環境保全課長	中村 栄久
宇和島市 (事務局)	市民環境部長	古谷 輝生
	生活環境課長	土居 友治
	生活環境課 課長補佐	兵頭 利樹
	生活環境課 環境政策係長	立花 裕嗣
	生活環境課 環境政策係	木下 嘉洋